

平成30年度 児童教育研究センター 公開ワークショップ

STEPに基づいた

児童との関わり方について

— 参加者ととともに具体的な関わりを考える —

参加無料
定員40名

日時

8月8日(水)

10:00~12:30 (受付 9:30~)

- 10:00~10:10 開会
- 10:10~12:10 ワークショップ
- 12:10~12:25 質疑応答
- 12:25~12:30 閉会



山形大学地域教育文化学部

教授 **松崎 学氏**



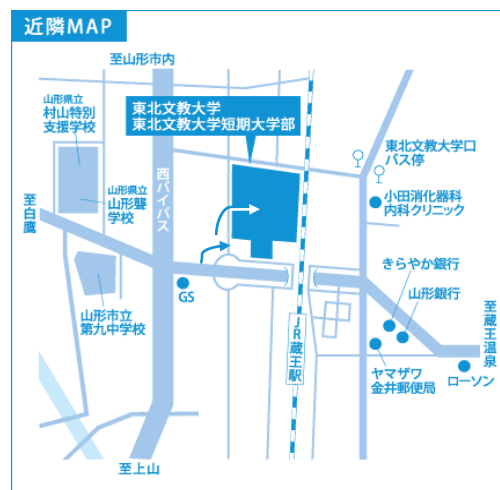
ほめる・しかる教育はタテの関係性です。ダイバーシティ・インクルージョンのこれからの時代、子どもとの間で相互尊重の関係性（理念）とそのためのコミュニケーション（方法）を身につけ、民主的な関係性の中で、責任感と協調性を育てるプログラムがSTEPです。

今回のワークショップでは、子どもたちへの接し方・指導の仕方について、参加者のみなさんと一緒に具体的な事例を取り上げながら考えていきます。

参加者ととともに考えるために…

ワークショップで検討してみたい事例がございましたら、申込用紙にご記入ください。ご提供いただいた事例の一部をワークショップ内で取り上げさせていただきます。

なお、事例の取り扱いに関しては本事業内のみとし、ワークショップの活動において、児童との関わり方を考える際の参考事例として使用させていただきますことをご了承ください。



主催 東北文教大学
後援 山形県教育委員会、山形市教育委員会

会場：東北文教大学
8号館1階 多目的ホール

— 問い合わせ先 —

東北文教大学 児童教育研究センター
(教職実践センター内)

TEL : 023-688-6852
FAX : 023-687-0230
E-mail : kyoshoku@t-bunkyo.ac.jp

- ①氏名 ②所属 ③電話番号 ④電子メールアドレス
- ⑤お困りの事例 を添えて

8月1日(水)までに

電子メールかFAXでお申し込みください。